

教科	総合的な学習の時間	学年	第3・4・5・6学年
----	-----------	----	------------

学年	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
3	みんなが幸せに暮らすために ～聴覚障害者理解～	35	○聴覚障害者との交流体験から課題を見出し、解決に必要な情報を収集し、目的に応じて比較・分類・関連付けて考える力や相手意識・目的意識を明確にして表現する力を育てるとともに、進んで聴覚障害者やその暮らしを支援する人々に関わったり、互いに暮らしやすい環境に改善したりしようとする態度を涵養する。	○聴覚障害者の生活やその方々の思いや願いが分かる。情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	○自分の関心から障害をもつ人々についての課題を設定し、解決方法を考えて追究している。	○課題の解決に向け、目的意識をもって意欲的に取り組んでいる。
4	みんなが幸せに暮らすために ～視覚障害者理解～	35	○視覚障害者との体験活動から課題を見出し、解決に必要な情報を収集し、目的に応じて比較・分類・関連付けて考える力や相手意識・目的意識を明確にして表現する力を育てるとともに、進んで視覚障害者やその暮らしを支援する人々に関わったり、互いに暮らしやすい環境に改善したりしようとする態度を育てる。	○視覚障害者の生活やその方々の思いや願いが分かる。情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	○自分の関心から障害をもつ人々についての課題を設定し、解決方法を考えて追究している。	○課題の解決に向け、目的意識をもって意欲的に取り組んでいる。
5	みんなが幸せに暮らすために ～身体障害者理解～	35	○車椅子や高齢者体験の活動から課題を見出し、解決に必要な情報を収集し、目的に応じて比較・分類・関連付けて考える力や相手意識・目的意識を明確にして表現する力を育てるとともに、進んで高齢者や車椅子生活の方々やその暮らしを支援する人々に関わったり、互いに暮らしやすい環境に改善したりしようとする態度を育てる。	○高齢者や車椅子生活の人々の生活やその方々の思いや願いが分かる。情報を比較・分類・関連付けるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	○高齢者や福祉施設に従事する人々など、地域の人々の思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しをもって追究している。	○課題意識をもって、自分なりの方法を工夫しながら探究活動に取り組んでいる。
6	みんなが幸せに暮らすために ～高齢者理解～	35	○今までの福祉に関する体験活動から課題を見出し、解決に必要な情報を収集し、目的に応じて比較・分類・関連付けて考える力や相手意識・目的意識を明確にして表現する力を育てるとともに、進んで高齢者やその暮らしを支援する人々に関わったり、互いに暮らしやすい環境に改善したりしようとする態度を育てる。	○福祉に従事する人々の思いや願いが分かる。情報を比較・分類・関連付けるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	○高齢者や福祉施設に従事する人々など、地域の人々の思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しをもって追究している。	○課題意識をもって、自分なりの方法を工夫しながら探究活動に取り組んでいる。